

大高緑地の自然・四月(卯月)

うづき

二十六年四月に入り桜が見頃となっています。桜の園では三月二十日頃から寒緋桜(赤色)が咲きだし、四月十日頃には八重咲きの寒山(桃色)まで楽しめます。

緑地全体では、現在確認されている桜の種類だけでも三十種を見る事ができます。別に「大高緑地で見られる桜の種類」を参照。

■今月は、二十四節季の清明(四月五日)・穀雨(四月二十日)があり散策、行楽シーズンに最適となります。

大高緑地も一年で一番賑わう時期となり、恒例の竹の子堀イベントも、四月の毎週土曜日に行っています。

その他、春の高山祭(四月十五日)、昭和の日(四月二十九日)

▲《参考》今年も四月二十九日は緑化フェアが若草山にて開催されます。大高緑地のホームページにも掲載されていますので当日はぜひ参加をお待ちしています。

●フジの花(ポート売店前)

●ハナズオウ(ロングスライダー付近)



●ドウダンツツジ(若草山)



●コバノミツバツツジ(若草山)



●ヤマモモの花(若草山児童園)



●大島桜(交通公園前)



●緑地には、多くの大島桜が自生しています。染井吉野桜と同じ時期に開花し、花は白色で香りが良く、新葉は緑色をしています。和菓子の桜餅はこの葉を塩漬けにしたものを使います。
*参考 染井吉野桜は、エドヒガン(彼岸桜)と大島桜の交配種であり寿命は六十年〜七十年程です。